

地理空間情報活用推進関係施策（農林水産省）

1. 地理情報システム（GIS）関係施策

施策名	施策の概要	平成19年度予算額 (千円)	平成20年度予算額 (千円)
面積統計調査	農業生産の基盤である耕地と土地利用の実態を把握し、農業行政を推進するための基礎資料の作成を目的として実施している面積統計調査において、GISを導入し母集団整備の一層の効率化を図る。	0	117,748
面的集積農地情報整備促進事業	所有者、耕作者、地番、面積、地目及び作付状況等の農地に関する情報と水土里情報センターが整備する地図情報との結合を支援する。	0	867,800
農地情報提供システム構築事業	新規参入者等が必要とする農地の貸出物件情報や賃借料情報等について、個人情報保護に留意し、全国どこからでもアクセスできるシステムを構築する。	0	50,000
水土里情報利活用促進事業	農地や水利施設等に関する情報を収集し、農業者等へ広く提供可能な地図情報として整備することにより、農村の振興等を目的とした多様な取り組みの円滑な推進を支援する。	2,222,415	9,699,415
農村環境保全調査のうち 生息環境情報調査	広域農業地域を対象に、生息環境の評価区分を行い、生息環境に関する地理情報を整備する。	90,000	60,864
長期計画調査のうち 農業基盤情報管理調査	農業基盤整備状況調査の結果をGISを活用してデータベース化するとともに、システムの保守管理等を行う。	0	59,000
農村振興支援総合対策事業のうち 農地情報整備促進事業	国、県等により整備された農地に関する地図情報を一元的に管理し、関係機関に情報を提供することにより、GISを活用した施設管理や営農活動等の地域での取り組みを支援する。	30,332	22,429
農村振興支援総合対策事業のうち 農地情報活用支援事業	農地情報の整備・活用に係る先進的事例を広く紹介するとともに地域に対する技術的な指導・助言を行うことにより、今後行われる農地情報の整備・活用が効果的かつ効率的なものとなるよう地域を支援する。	44,730	16,390
特殊土壌地帯推進調査 (特殊土壌地帯データベース)	特殊土壌地帯対策の実施状況をデータベースにて整理するとともに、総合的推進方策を検討する。	7,481	7,423
森林GIS活用体制整備事業費	都道府県における森林関連情報を一元的に管理する森林GISの整備を支援する。	166,007	166,007
国有林地理情報システムの 運用等に要する経費	国有林における森林関連情報を一元的に管理する森林GISの運用等を行う。	0	30,558
森林・林業・木材産業づくり交付金	林業情報の一元的処理により林業生産活動の効率化を図るため、林業者の活動拠点となる林業情報処理施設等の整備を行う。	交付金 (9,755,570) の内数	交付金 (9,691,997) の内数

2. 衛星測位関係施策

施策名	施策の概要	平成19年度予算額 (千円)	平成20年度予算額 (千円)
ほ場作業の自動化、農地・農村の防災技術の高度化等の研究開発	ほ場作業を自動化する無人機械作業体系、農地地すべり等災害の調査・監視技術等について、GPSを利用した研究開発を実施する。	運営費交付金の内数	運営費交付金の内数
海産哺乳類や海亀等の回遊経路の把握	対象海洋生物の回遊経路を把握するため、海亀等の生体を捕獲後タグを装着し、行動を追跡する。	952,907	945,261
大型クラゲ国際共同調査	大型クラゲ発生源及びその近接海域におけるクラゲ濃密分布の追跡、予測のためGPSを使用する。	268,440	221,980
漁船位置情報管理・分析	漁船の位置等をGPSを介して自動的に取得するシステム（VMS）を運用する。	53,200	53,200